

ばらネット・にしお

コロナ禍の 市民活動

～マスクの向こうに咲く笑顔～



防災について学ぶ!ばらネット会員交流会



今年度もなかなか集合開催ができなかったが、感染状況の落ち着いた昨年12月8日(水)に久しぶりに仲間と会うことができました。会って話をすることの大切さを感じつつ、和やかなひとときを過ごしました。

陸前高田で震災復興に携わる「ハナミズキのみちの会」代表浅沼ミキ子様の貴重な経験談から「避難場所」は身を守るための場所、「避難所」は避難生活をするための場所であることを学びました。この違いを認識せずに避難先を誤ったことで、たくさんの命が失われたことを知り、災害時の正しい知識を身につけることの重要性を実感しました。

■ 災害シミュレーションゲーム

- 自分の命は自分で守るために、どんな行動をとったらよいか、グループで話し合いました。

■ 防災からみたまちづくりについてディスカッション

- 家のまわりで改善してほしい点を話し合いました。
- 道路、橋、家の建っている場所など、気になるところがたくさんありました。



もくじ

*ひとりで悩まないで、相談しよう。DV・デートDV P2-P3
•DV・デートDV啓発リーフレットを作製 P2
•市内高校でデートDV出張授業 P2
•デートDVオリジナルラジオドラマ作製記念 脚本家・演者インタビュー	... P3
*令和3年度 男女共同参画推進事業 活動報告 P4
*ばらネット個人会員紹介 P4

西尾市男女共同参画情報誌は、市民活動グループばらネットと行政との協働により作成しています。

ばらネットは、女性の社会参画の推進、行政との協働、男女共同参画社会の実現を目的に、活動している市民グループです。



ひとりで悩まないで、相談しよう。

DV・デートDV啓発リーフレットを作製

パートナーからの暴力（DV）や交際相手からの暴力（デートDV）は、人権を著しく侵害する行為であり、決して許されるものではありません。しかし、パートナーや交際相手など親密な関係にある人からの暴力は、一人では気づきにくく、抜け出しにくい傾向があります。

市では、DVやデートDVで悩んでいる人が一人で抱え込まず、専門の相談機関に相談することができるよう、ばらネットと協働でDV及びデートDVに関するリーフレットを作製しました。

本リーフレットは、令和3年5月から市役所地域つながり課、家庭児童支援課の窓口のほか、市内公共施設に設置しております。

また被害者、加害者ともに外国籍の方の割合が一定数存在することから、DVリーフレットの内容を英語、ポルトガル語、ベトナム語で翻訳しSNSによる情報発信を行いました。

あなたが好きな人と
幸せに過ごすために
知っておいてほしいこと。



これってデートDVかも？

西尾市／ばらネット

あなたやあなたの
周りにはいる人は

DV

で
悩んでいませんか？



ひとりで悩まず
専門機関へ相談してください。

西尾市／ばらネット

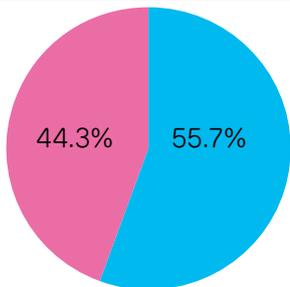
本リーフレット及び、DV相談窓口については市HPをご覧ください。



市内高校でデートDV出張授業

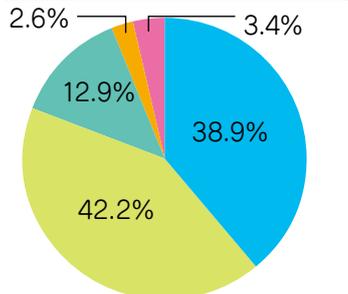
市とばらネットは、デートDVについてオリジナルのラジオドラマを作製し、昨年11月と12月に、市内の2つの高校で「人権講話」として出張授業を行いました。

どのような行為がデートDVか
知っていましたか。



■知らなかった ■知っていた

今日の授業はあなたにとって今後の
役に立つと思いますか。



■非常に役に立ちそう ■まあ役に立ちそう
■どちらとも言えない ■あまり役に立ちそうもない
■全く役に立ちそうもない

高校生の感想

自分には関係ないと思っていたが、話を聞いてまったく無関係なことではなく、身近なことだなと思った。

意外にもデートDVのケースが多くてびっくりした。

相談所の数かと思っていたより多かったので、自分がそのような状況になったら、抱え込まずに相談したい。

人と付き合う関係には、自分の思いと相手の意思の尊重が大切だ。

どうすればお互いに納得できる解決ができるのか、考えることが大切なんだ。

アンケートには、「わかりやすかった」「役に立った」「知らないことを知ることができた」などと、肯定的な意見が多く聞かれました。



デートDVオリジナルラジオドラマ作製記念 脚本家・演者インタビュー

今回ラジオドラマの脚本を手掛けていただいたのは、一色町の川内雅樹さん。川内さんは普段、広告作成や脚本等を作成されています。

声優として出演いただいたのは、吉良町の中井英俊さん、安城市の木村千亜紀さん、岡崎市の神谷珠見さんの3名。中井さんは市内の建設機械レンタル業にお勤め。木村さんは小学校教員。神谷さんは児童福祉施設にお勤めで、劇団ユニット^{イロツキ}彩月の団員。今回、中井さんの声かけでご出演いただきました。

①本事業の依頼がある前に、デートDVはご存じでしたか。



神谷…私の職業柄DVは児童に身近なものなので知見はあると思っていましたが、デートDVという言葉は初めて知り、その定義も初めて理解しました。

②台本を実際に通してみても、デートDVについて気づいた事は何かありましたか。

中井…僕が過ごした学生時代とはSNSの情報量も違うし、それによって沢山気にしなきゃいけない事が多くて、今の生徒は大変ですし、時代によって考え方が変わっている事を痛感しましたね。

川内…身近にありそうな事がデートDVになってしまうんだと気づかされました。

③デートDVは生徒に指導しにくい問題でもあります。今後この問題を少なくしていくために大人ができる事はどのような事があると思いますか。

木村…大人や親が自分の体験談を話してあげられると、生徒との距離が近くなると思うんです。それには生徒が話やすく相談しやすい関係を作っておく事が重要なのではないのでしょうか。大人がカッコつけ過ぎず接する事で、生徒が心を開く環境ができると思いま

す。子どもではなく大人が意識を変える事の方が重要なんだと思います。

④今回の事業やばらネットの活動について何かご意見を頂けますか。

川内…男女共同参画という観点からの活動ですから、LGBTQや女性活躍、そして今回のデートDV抑止の啓発事業を更に展開していただけると良いと思いました。ただ一過性の活動にせず、深掘りしたり継続できると、もっと意義ある活動になると思いました。

⑤最後に、アンケートをご覧になって、感想や生徒へ向けてメッセージ等ありますか。

神谷…この事業の趣旨が生徒さんへ届いているなと感じ、嬉しかったです。

木村…異性と付き合う事は怖いことではないし、好きな人がいるってとても良い事だと思います。正しい知識を持ってお付き合いしたら、デートDVの加害者にも被害者にもならないんですもんね。

中井…このラジオドラマの制作に携われて良かったと思いました。聞いていただき、アンケートもしっかりと書いて下さってありがとうございました。

LGBTQとは…レスビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー、クィア・クエスチョニングの頭文字をとった性的少数者を示す総称



令和3年度 男女共同参画推進事業活動報告

第1回 ばらネットセミナー(男女共同参画サテライトセミナー)

日 時: 令和3年9月10日(金)～9月16日(木)

テーマ: ストレス社会で働く大人のマインドフルネス

講 師: 金城学院大学名誉教授 マインドフル・ブロッサム代表 むなかた ひ き こ 宗方比佐子氏

開催方法: You Tubeによる動画配信(申込者限定)

- ・コロナ禍で集合開催が難しい中、初めての試みとして動画配信でセミナーを開催。過去の後悔や未来への不安から抜けだし、心を「今」に向けた状態にするマインドフルネスにより、脳を休ませる方法を学びました。

西尾市合併10周年記念事業 若年者啓発出張授業

対 象: 市内高校の生徒

テーマ: デートDV

内 容: 校内放送によりデートDVオリジナルラジオドラマを放送
(詳細は2ページ、3ページ)



映画「カランコエの花」上映会

日 時: 令和4年2月20日(日) 13:30～15:30

テーマ: LGBTQ ※一色子育て・多世代交流プラザとの協働事業

- ・LGBTQ当事者ではなく、「取り巻く周囲の人々」にフォーカスを当てた作品を鑑賞し、その後のトークショーなどで多様な性に対して考える機会を作りました。



ばらネット個人会員紹介

水谷 美穂さん
(西幡豆町)



私がばらネットに入会したきっかけは、「世間の女性の声を聞きたい」と思った事からでした。私は吉良町にてエステサロンを営んでおります。私一人でサロンを運営している環境で、私にとっての交流はほとんどお客様とのみ。もっと交流を広げ沢山の女性の声を聞き、何を求められているのか、何をしたら喜ばれるのか、交流の中で学ばせていただきたいと思っております。

そして、女性を相手にするお仕事をさせていただいている身として、男女共同参画社会の実現のためになにか私にできる事はないだろうかと考えています。それにはまず、私自身がそれらについて知ることから。そして、男性女性の隔てなく一人一人が思いやりを持ち支え合うこと、それが男女共同参画社会実現への第一歩だと思っています。素晴らしい人生の先輩方の中で学びを得て協力し、男女共同参画社会実現を目指して活動して参ります。

ばらネット
会員を
募集します!



ばらネットは、女性の社会参画の推進、行政との協働、男女共同参画社会の実現を目的に、活動している市民グループです。各種団体の皆さん、個人での会員登録、男性会員も大歓迎です。私たちと一緒に活動してみませんか?

【編集・発行・問い合わせ先】

西尾市役所 市民部 地域つながり課 〒445-8501 西尾市寄住町下田22番地

TEL: 0563-65-2178 FAX: 0563-56-2175 E-mail: kyoudou@city.nishio.lg.jp

【編集協力者/市民活動グループばらネット】手島とし子、坂部三枝子、山崎裕子、太田信吾、榊原裕美、杉浦正浩



「ばらネット・にしお」
バックナンバーはこちら